

【基本施策7】 区民が気軽にスポーツができる環境の整備

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
49	【重点事業】区立スポーツ施設の環境整備		
事業概要	区立スポーツ施設の改築・改修に伴い、ユニバーサルデザインの考えを取り入れたバリアフリー化の促進を図る。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 中央体育館大規模改修工事、工事に伴う物品等の運搬・保管を実施 砧野球場・サッカー場管理事務所の基本設計・実施設計の策定 		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> 中央体育館の大規模改修及び砧野球場・サッカー場管理事務所の改築に当たり、誰もが使いやすい施設となるよう、エレベーターの設置やだれでもトイレの整備など、バリアフリー化の促進を図った。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> 中央体育館や砧野球場・サッカー場のバリアフリー化については、今後整備されていくが、区民センター体育館のエレベーターの設置など、改善すべき課題も残っている。施設整備については、区有施設見直し方針や、関係各課と調整の上、今後も検討が必要。 		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
50	指定管理者連絡会		
事業概要	区立体育施設の管理運営業務を円滑に実施するため、情報交換や業務の調整を図る。		
計画目標	拡充	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	年9回開催		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> 定期的に会議を開催することにより、全館に係る情報を共有する場として、また区や各館相互の情報のやり取りの場としての機能を果たした。また、区及び各館相互のコミュニケーションの場としての機能も果たしている。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> 各館共通の問題や、個別の問題など、各館から報告を受け、全館で共有する場であるとともに、区からの全館に対する報告事項を発信する場でもあるので、定期的な開催が必要。 		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
51	指定管理者運営評価委員会の実施		
事業概要	指定管理者が行った区立体育施設の管理運営業務が適切に運営されたかを評価し、評価結果に基づき、住民サービスの向上と経費の効率的な活用を図る。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	前期2回、後期2回 計4回開催		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> 運営評価委員会は学識経験者、経営に関する有識者及び区民の委員で構成されており、サービスの実施に関する事項、経営能力等に関する事項及び管理運営経費の効率的な活用について、適切に評価を行っている。この評価結果を指定管理者が運営に反映させることにより、住民サービスの向上と経費の効率的な活用を図っている。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> より効率的、効果的に運営評価が行われるよう検討していく。 		

		所属名	みどり公園課
事業No.	事業名		
52	区立公園の有効活用の実施		
事業概要	健康器具の設置や運動のできる広場の確保等、気軽に運動が楽しめる公園等の整備を進める。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	健康器具(腹筋ベンチ・脇ストレッチベンチ)の設置 氷川さくら公園 各1基		
評価の理由	新規に開園した公園に健康器具2基を設置することで、効率的に運動できる公園を整備することができたため。		
課題など	区内の公園や児童遊園で健康器具が設置されているのは、11箇所(1割程度)なので今後も整備を進める必要がある。		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
53	学校開放(校庭・体育館・格技室・武道館・プール)の実施		
事業概要	学校教育に支障のない範囲で、区立学校の施設を区民に開放することで、区民の生涯学習及びコミュニティ形成の場、地域におけるスポーツ振興と区民相互の交流促進を図る。学校ごとに住区住民会議の構成員、学校職員、PTAの構成員、スポーツ推進委員等から組織される学校開放運営委員会が運営を行う。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	①校庭 団体開放 : 31校 3,115回 119,253人、学校ひろば : 23校 1,898回 37,225人 ②体育館 団体開放 : 31校 8,027回 197,903人、個人開放 : 16校 479回 6,744人 ③格技室・武道室 : 団体開放: 2校 528回 7,697人 ④プール開放 : 8校 108回 2,637人		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季の猛暑により、開放を中止することが多くあった。特にプール開放においては、暑さ指数に基づいた開放中止の基準を運営委員会に通知し、熱中症事故防止に努めた。 ・東山中学校の学校ひろばを中止したが、利用者が比較的多かった東山小学校の校庭工事が完了し、校庭開放を再開したため、利用者数は平成29年度を上回った。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> ・団体開放は利用団体の増加により、どの学校も団体の希望どおりの利用ができにくくなっている。 ・学校ひろばや体育館個人開放の指導員、プール開放の監視員等の確保が難しくなっている。 ・学校ごとに運営委員会の活動の温度差がある。 		

		所属名	各地区サービス事務所 生涯学習課・高齢福祉課
事業No.	事業名		
54	区有施設における有効活用の実施		
事業概要	運動・スポーツが可能な区有施設について、団体に対して貸し出しを実施する。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	①住区センター ダンス、舞踊、気功、ヨガ、太極拳、体操など ②社会教育館等 ダンス、舞踊、気功、ヨガ 太極拳、体操など ③老人いこいの家 手のひらパレー、ストレッチ、体操 ヨガ等		
評価の理由	①継続的に利用している団体も多いので貸出目標としては達成されているため ②区民が定期的に活動が続けることで、自身の健康維持や体力向上及び地域コミュニティづくりに貢献している。 ③老人いこいの家について、運動・スポーツが可能な区有施設として団体に貸し出しを実施したため		
課題など	①今後とも継続していきたい ②団体活動を継続する上で、高齢化等による会員の減少が課題である。 ③ニーズに対応し、可能な運動・スポーツ種目を増やしていくことが課題である。		

		所属名	区民の声課
事業No.	事業名		
55	目黒区世論調査の実施		
事業概要	区民の生活実態の把握及び区政の各分野について区民の意識、意向、意見や要望を把握する。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	実績なし		
評価の理由			
課題など	第46回目黒区世論調査は令和2年に実施予定。		

【スポーツ振興課課題】次回調査では従来の厚生労働省基準の運動習慣調査(30分以上の運動を運動習慣とみなす)と併せ、スポーツ庁基準のスポーツ実施率調査が必要となる。

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
56	利用者アンケート・モニタリングの実施		
事業概要	スポーツ事業に対する継続的な評価とその結果に基づいた業務の改善を行うため、指定管理者が実施するスポーツ事業開催時に参加者へのアンケート調査及び、施設利用者の満足度調査を年1回実施する。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者が実施するスポーツ事業開催時に、体育館独自のアンケートを実施した。 年1回、区の利用者アンケート調査を実施した。 		
評価の理由	<ul style="list-style-type: none"> 年1回、区で実施するアンケート以外にも、各体育館で独自でアンケートを実施したり、意見箱等を設置して、利用者のニーズの把握に努めている。利用者からの意見により、教室の増設を行うなど、利用者増につながるような取り組みを、各施設で実施した。 		
課題など	<ul style="list-style-type: none"> アンケート等による意見について、全てが対応可能ではないため、対応が難しいものについては丁寧に説明をして、理解が得られるよう心がける必要がある。また、アンケート等による意見については、職員間で共有することが大事であり、そのために職員会議等を開催するなど、情報の共有化が必要である。 		

		所属名	スポーツ振興課
事業No.	事業名		
57	スポーツに関する情報の収集		
事業概要	スポーツ推進委員や目黒体育協会などのスポーツ関連団体と情報交換等を行い、より効果的なスポーツ事業の実施に役立てる。		
計画目標	新規	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	・スポーツ推進委員協議会の全体会等へ事務局として参加、スポルテ目黒の理事会等にオブザーバーとして参加、体育施設の運営等で目黒体育協会との情報交換等、スポーツ関連団体からの情報収集・情報交換を適宜行った。		
評価の理由	・各スポーツ関連団体から得た情報を、総合型地域スポーツクラブの設立準備、めぐろスポーツまつりの実施、中央体育館改修等、各事業の実施に活かした。		
課題など	・各スポーツ団体からの情報の収集や交換については、各々の団体との日頃からの協力体制が欠かせないため、今後も各団体との連携を深めていく。		

		所属名	スポーツ振興課 オリンピック・パラリンピック推進課
事業No.	事業名		
58	区内外のスポーツの情報発信		
事業概要	区ホームページなどを活用し、区内外のスポーツ情報を発信する。		
計画目標	継続	目標に対する評価 (平成30年度末現在)	B:計画目標を達成した
平成30年度実績	①広報紙「めぐろスポーツニュース」(月1回発行)を創刊した。(28年4月～) ②区が実施するスポーツイベントや講習会、スポーツ表彰、オリパラ機運醸成事業情報を広報紙やHPで情報を発信した。		
評価の理由	・スポーツ専門の広報紙「めぐろスポーツニュース」の発行を今年度も継続して行った。 ・区が実施するスポーツイベント等の情報発信を今年度も継続して行った。		
課題など	・スポーツ情報紙の購読率向上 ・SNSなどを活用した情報の発信		